

[資源管理体制・機能強化総合対策事業(資源管理に必要な情報の提供)]

浅海定線調査 陸奥湾定線の観測結果報告

陸奥湾の1月の海況概況

(2004年1月21日 観測)

(実況)

1月は天候不良のため、St.1~4の4点の調査となった。

透明度は12~16mの範囲であった。

水温、塩分は、それぞれ表層(5m)で6.8~7.9、33.40~33.52、中層(20m)で6.8~7.9、33.40~33.52、底層(海底上2m)で6.5~7.8、33.38~33.49の範囲であった。

水温の水平差は1.1~1.3、鉛直差はSt.1と4で0.1未満、St.2と3で1前後であった。

塩分の水平差は1.0~1.2、鉛直差は、St.1と4で0.01前後、St.2と3で0.1前後であった。

水温、塩分とも西高東低の低水温期の分布となっているが、湾口部寄りSt.2と湾央部St.3の底層には、東湾側の低温、低塩な水塊の分布がみられている。

溶存酸素量は、9.0~9.5mg/ (飽和度93~97%)の範囲であった。

(前回差)(前回12月11,12日調査)

透明度はSt.1,4で前回並み、St.2,3で前回差+3,+4mであった。

水温は、全調査点の全観測層で前回より3.7~5.0低下。

塩分は、St.2,3の底層で概ね前回並みのほかは、前回より0.1~0.3程度上昇した。

溶存酸素量は前回差+0.2~+1.0mg/ の範囲であった。

(平年差)(平年値は1972~2003年の観測値の平均値)

透明度はSt.4で平年差-2.1mで平年よりやや低め、そのほかは平年並みであった。

水温は、St.2の20m層以深で平年よりやや低め、そのほかは平年並みであった。

塩分は、St.1,2の全層とSt.3の底層で平年よりやや低め、そのほかは平年並みであった。

(添付資料 観測結果表、水温・塩分の水平分布及び鉛直分布図)

浅海定線調査結果 (陸奥湾)

2004年 1月

観測点	1	2	3	4	5	6	A	B
位置 N	40° 56.5	41° 03.1	41° 03.6	41° 04.1	41° 07.8	40° 5.08	41° 10.6	41° 10.6
E	140° 46.0	140° 45.9	140° 53.4	141° 02.9	140° 59.2	141° 06.5	140° 41.0	140° 43.5
水深(m)	47.0	53.0	52.0	47.0	40.0	39.0	58.0	69.0
月 日	2004. 1.21	2004. 1.21	2004. 1.21	2004. 1.21				
時 分	10:12	11:00	11:54	12:43				
天 気	0	0	0	0				
雲 量	10	10	10	10				
気 温(°C)	3.8	4.6	4.3	5				
気 压(hPa)	1008.0	1007.5	1007.5	1006.5				
風向風力	SE 2	SE 2	SE 2	SE 3				
波浪階級	2	2	3	3				
水 色	4	4	4	4				
透 明 度(m)	14.0	16.0	15.0	12.0				
水 温 ()	0 m	7.80	7.90	7.50	6.80			
	5 m	7.75	7.88	7.52	6.80			
	10 m	7.77	7.90	7.53	6.80			
	20 m	7.78	7.87	7.51	6.79			
	30 m	7.80	7.70	7.47	6.75			
	40 m	7.79	7.65	7.33	6.71			
	50 m							
	底層	7.81	6.93	6.51	6.72			
塩 分	0 m	33.481	33.525	33.462	33.403			
	5 m	33.481	33.521	33.462	33.403			
	10 m	33.481	33.521	33.462	33.403			
	20 m	33.481	33.521	33.477	33.399			
	30 m	33.485	33.495	33.465	33.399			
	40 m	33.490	33.494	33.453	33.395			
	50 m							
	底層	33.490	33.412	33.380	33.391			
溶存酸素 (上:mg/L) (下: %)	5 m		9.11		9.47			
			95.28		96.52			
	20 m	8.99	9.03	8.97	9.52			
		93.78	94.42	92.99	97.01			
	底層	9.08	9.28	9.41	9.33			
(底層水深 m)	45	51	50	45	38	37	56	67

水温(),塩分の水平分布及び鉛直分布図

2004年1月(1.21観測)

